

令和8年度 第1回博物館協議会 (会議録)

日 時 令和8年6月12日(金) 午前10時00分～午前11時10分
場 所 安城市歴史博物館2階講座室

出席委員 高山 忠士 会長
永井江美子 副会長
奥川 正規
小早川道子
内藤 路子

事 務 局 澤田 一樹 生涯学習部長
朝岡 一秀 文化振興課長
錦見 和彦 安城市歴史博物館館長
岩井 政喜 文化振興課課長補佐
野上真由美 学芸係長
千田 佑香 主事
本部はる香 主事
小野 麻紀 指定管理者
安祥文化のさと地域運営共同体総括責任者
井上宗一郎 指定管理者
安祥文化のさと地域運営共同体副総括責任者

次 第

- 1 委員辞令公布
- 2 あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 令和7年度事業報告
 - (2) 令和8年度事業計画(案)
- 4 その他

協議事項

(1) 令和7年度事業報告

事務局	【令和7年度事業報告について説明】
指定管理者	【令和7年度事業報告について説明】
会長	事務局の説明が終わりました。質問等がございましたらお願いします。
会長	5ページの収集・保管活動について、以前は整理点数の報告があったと思いますが、無くなってしまったのですか。また、学芸員の取り組んでいる研究テーマの報告もあったと思います。来館者数を確保する努力をしていることは良くわかりますが、その一方で資料の収集・保管や研究の報告もあると良いと思いました。
事務局	1万点を超える資料を整理していますが、点数の報告が抜けていたこと、今後検討させていただきたいと思います。
会長	収集・保管した資料を検索しやすくなると、市民の皆さんに広く利用していただく時に、貴重な資料を活用できるのではないのでしょうか。内藤委員はそのあたりについてどうお考えですか。
委員	資料を見た時に、5ページの資料は安城村の領主だった家の資料ではないかと思っていました。まだ受け入れたばかりで整理はできていないのかもしれませんが、どんな内容の資料なのか、どういったものがあったのか、整理状況など、一点一点を公開するのは難しいと思いますが、博物館はどんな資料を持っているのかということを発信していただけると、こういったことに興味を持っている方の注目度が高まるのではないかと思います。整理は大変で進まないことは承知していますが、大卒でこういったものを受け入れました、ということがわかると関心が高まり、博物館へ行きたいと思う人がいるのではないかと思います。
委員	23ページの(イ)学校教育活動への支援について、「小学3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し」ということで報告いただきましたが、これは資料の貸出のみということでしょうか。解説はなしということでしょうか。
事務局	昨年度3件貸出がありました。貸し出し可能な資料と解説がホームページに載っており、そちらを使って先生に説明してもらうという形式です。例年見学学習の際、民具を出して学芸員に解説

	してほしいと言われることもあるので、そういう要望があれば柔軟に受け入れていこうと思っています。
委員	先日、東海民俗研究発表大会を行いまして、「伝える民俗」というテーマで、小学3年生で昔の暮らしについての単元があるということで、それに学芸員がどう対応しているのかという報告をいただきました。今回の資料を見ると、小学3年生への貸出がないのですね。小学3年生の昔の道具・昔の暮らしの学習は、今とてもニーズが高いそうで、他の市町村ですと、教材として収集した資料について、小学3年生向けのプログラムを作って学芸員が対応しているという報告がありました。時間を割くことは難しいかもしれませんが、非常にニーズが高いということですので、例えば、ボランティアの方にも協力していただき、そうしたプログラムを提供されると良いのではないのでしょうか。
委員	昔の道具・昔の暮らしの学習は小学3年生で必ず通るので、ニーズは高いと思います。昨今は SNS やホームページで色々な博物館・美術館を子供たちが調べて、それを AI に聞いて、それは入口であって、そこから実際に行ってみたいなということに小学3年生くらいから思ったりするので、ホームページのアクセス数について説明してもらいたいです。子供たちの教育に繋がっているのか、子供たちの学習に繋げていくチャンスなのか、ものすごく関心があります。もし学校教育の方で協力できるのであれば、ホームページや SNS についてこんな情報が載っていると発信ができるかなと思います。
指定管理者	25 ページのホームページのアクセス数について補足説明をさせていただきます。安祥文化のさとのホームページのリニューアルが終わったのが令和8年の3月末で、4月1日から新しいページに変わりました。総数としてはとても伸びていますが、それについては、海外からの集中アクセスが認められました。それを除けば、昨年と同じような実数になると思われます。今回のリニューアルで、博物館の PR・魅力をわかりやすく伝えるサイトにしたので、アクセスが伸びることを期待しています。
委員	指定管理と学芸員が役割分担・協力をして博物館の PR に取り組んでいることに感動しております。その上で、PR する時に問われるのは学芸員の調査・研究や中身の発信力かと思います。

会長	他によろしいですか。無いようですので、次に移ります。 「（２）令和８年度事業計画（案）」について、事務局からの説明をお願いします。
----	---

（２）令和８年度事業計画

事務局	【令和８年度事業計画（案）について説明】
指定管理者	【令和８年度事業計画（案）について説明】
会長	事務局の説明が終わりました。質問等がございましたらお願いします。
委員	展示の目標値にホームページのアクセス数を書いても良いと思います。広告で結髪イベントの動画を公開すれば子供たちが勉強できると思います。展示が終わった後にも動画が見ることができれば、展示へ行けなかった子供たちの勉強になると思います。展示資料をどこから集めたかがわかれば、全国のもとの博物館に行ってみたいと思うようになるのではないのでしょうか。
会長	無いようですので、これをもちまして協議事項を終了いたします。ありがとうございました。
事務局	慎重審議、どうもありがとうございました。